

(3班 班山行)

菊花山・御前山

山行日：2018年5月26日(土) 曇り

行程：大月駅 9:00－登山口 9:07/9:15－菊花山 10:00/10:10－御前山分岐手前
10:50/11:00－御前山 11:35/11:50－神楽山 12:10－猿橋駅 13:00/13:15
－名勝猿橋 13:40/14:05－猿橋駅 14:30

菊花山は大月駅から見えている山で登り口が随所にあるが、無辺寺まで車道
を行き、ここで最後の身支度をする。

菊花山山頂までは45分程の登りだが、湿度高く無風、蒸し暑い。山頂には4
等三角点。そして、秀麗なる富士山！ は薄曇りでかすかに見える程度でした。

このコースは何度も登ったり下ったり、岩場あり、砂礫で滑りやすい急坂も
多い。「小粒でもピリッと辛い」のうたい文句どおりの面白いコースでした。

次の御前山 720mで昼食休憩。
目の前に白い小さなつぼ型の花
が列をなして咲いている木があ
る。帰って調べてみると「ネジ
キ」というらしい。幹がねじれ
ているところから名づけられた
そう。面白い。

予定より時間が早いので神楽
山山頂にも寄る。見晴らしは無
いが、3等三角点と標識がある。

その後、みんなで協議の結果、
3つ目の三角点の城山はカット

して「猿橋」見物に行くことに変更になり、猿橋駅でトイレ休憩後3名は帰宅
した。

猿橋の展望台は橋から階段を下ったところにあり、橋の特異な構造が良く見
える。橋の下の溪谷美もなかなかのもの。なんと今は舟から橋を見ることもで
きるそうで、歌川広重の浮世絵の構図をゴムボートで案内してくれるそうです。
料金は一人2,000円。要予約。

駅に戻ると、電車は信号機故障のため1時間遅れとのこと、結局40分遅れで
到着したが、この待ち時間に、猿橋のボート案内人の青年に再会し、猿橋観光
事業のよもやま話を伺い退屈せずにすみしました。

最後に新松戸で反省会をして解散。

今回は、13人の大所帯の上に、予定外のことがいろいろ出てきて、リーダ
ーは本当にお疲れさまでした。



御前山山頂にて